

実現可能な サステイナブルコミュニティ

～地方創生の基軸はエネルギーから～

近年、地方の過疎化や地域経済の縮小などにより都市と地方の格差が加速しています。地域の自立に加えて、国内資源を活用したエネルギー自給率・利用率の向上（海外依存度低下）の課題もあります。日本特有のエネルギー問題や地域間格差を解消するためには、地域に豊富に存在する森林資源や有機資源を活用して、熱利用などエネルギーの高効率化、マイクログリッド&スマートコミュニティ化などを実現する必要があります。

当協会は、地域資源の有効活用やサステイナブルコミュニティ形成を、地方公共団体と地域の事業主体

の皆様と一緒に進めていきたいと考えます。「再生可能エネルギーを基軸とした持続可能なコミュニティづくり」を進めることで、各地域、各自治体の新たな成長へ繋げ、地方創生に寄与できればと思います。自治体と企業をつなぎ、再エネを中心としたスマートコミュニティ事業化と実装の支援を行っていききたいと考えます。

サステイナブルコミュニティ創生シンポジウム（2月28日開催）に続いて、本講演会を開催いたします。

一般社団法人日本サステイナブルコミュニティ協会

定員：先着

120名様
(増席20可)

※定員になり次第、
締切らせていただきます

■ 開催日時：

2018年5月15日 (Tue) 13:00～16:00

■ 会場：中央大学駿河台記念館（東京都千代田区神田駿河台3-11-5）

■ 参加費：無料 ■ JSC-A会員及び入会申込者、自治体、公益団体・研究機関等

■ その他：事前のご入会申込者対象に中継動画を公開、後日WEB・Mailにて配信予定

参加お申込はこちら

講演会の参加申込フォーム

<https://www.jsc-a.or.jp/news/lecture/555>



お問合せはこちら

E-mail **contact@jsc-a.or.jp**

TEL **03-6861-7817** FAX **03-5847-7901**

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町5-1 兜町第1平和ビル3階

主催：



一般社団法人

日本サステイナブルコミュニティ協会

Japan Sustainable Community Association

後援：内閣府地方創生推進事務局、
総務省、地方六団体 等

※申請中

第1部

■ 基調講演①

最新の日本エネルギー戦略 ～これが2050年のグランドデザイン～

柏木 孝夫 様
Takao Kashiwagi

■東京工業大学 特命教授 ■先進エネルギー国際研究センター長、博士(工学)
■日本サステナブルコミュニティ協会 代表理事

■ 基調講演②

“挑戦と自立の村”の森林・バイオマス を100%使いきる創生戦略

黒澤 八郎 様
Hachiro Kurosawa

■群馬県上野村 村長

第2部

パネル ディスカッション

エネルギー地産地消とこれからの自治体の姿 ～バイオマスエネルギーとスマートコミュニティ～

■ モデレーター 藤村 コノエ 様
Konoe Hujimura

■認定NPO法人環境文明21 共同代表、博士(学術)

■ パネリスト 村手 聡 様
Satoshi Murate

■総務省地域創造グループ 地域政策課長

佐々木 陽一 様
Youichi Sasaki

■PHP総研 研究推進部 公共イノベーション課 シニアコンサルタント 主任研究員

黒澤 八郎 様
Hachiro Kurosawa

■群馬県上野村 村長

柏木 孝夫 様
Takao Kashiwagi

■東京工業大学 特命教授 ■先進エネルギー国際研究センター長、博士(工学)
■日本サステナブルコミュニティ協会 代表理事

■ 当日プログラム

- 13:00～13:10 開会挨拶
唐鎌 真一 様(一般社団法人 日本サステナブルコミュニティ協会 副代表理事)
- 13:10～13:50 基調講演①
「最新の日本エネルギー戦略～これが2050年のグランドデザイン～」
- 13:50～14:30 基調講演②
「“挑戦と自立の村”の森林・バイオマスを100%使いきる創生戦略」
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～15:55 質疑応答並びにパネルディスカッション
「エネルギー地産地消とこれからの自治体の姿
～バイオマスエネルギーとスマートコミュニティ～」
- 15:55～16:00 閉会挨拶



【2月28日開催】
サステナブルコミュニティ創生シンポジウムの様子



一般社団法人

日本サステナブルコミュニティ協会 とは？

www.jsc-a.or.jp



日本の重要課題である地域創生について、地方自治体と企業が共に学び、考え、実行・実現することを支援する団体です。
また、地域資源を有効に活用し、エネルギーを基軸とした地方創生に、経済の循環型社会(サステナブルコミュニティ)実現を目指します。